

入学・進級おめでとうございます

何かと忙しい中学校生活ですが、ちょっとした合間に図書館を利用してはいかがですか？
図書館はみんなの「読みたい！」「知りたい！」
気持ちにおこたえしていきます。

図書館司書の
穴太です。
どうぞよろしく
お願いします♪



朝読書が 始まります！



野々市中学校では毎日 **朝読書** を実施しています。
朝読書とは、朝礼が始まる前の15分間、生徒も先生も自分の好きな本を読むというものです。

わずかな時間ですが、朝読書をすることで、心が落ち着き、さわやかな一日のスタートをきることができます。

! みんなが気持ちよく朝読書をするために、次のことを守ってください。

- 1. 8時15分には必ず席に着いて、机の上に本を用意しましょう。**
- 2. 図書館の本、学級文庫から自分で選んで用意します。**
(※マンガ・雑誌・教科書は不可です。)
(※自分で選べなかったら担任の先生や司書に相談してね。)
- 3. 8時15分から15分間静かに読書します。**
(※他の人と話したり、立ち歩いたりしないでください。)



テスト前や特別な行事などの日以外は、毎日朝読書があります。
本の用意を忘れずにお願いします！
定期的に図書館で本を借りる習慣をつけるといいですね。





開館・貸出のお知らせ

遅くなりすみません！12日から開館です！

【開館】

- *12日(月)からスタート！
- *時間…全ての休み時間、放課後16:10まで
- *お昼休みは曜日によって利用できる学年が決まっています。

当面の予定は

1年生 月・水 **2年生 金** **3年生 火・木**

です。利用日は2ヶ月ごとに変わります。
コロナ対策により変更も考えられます。

【貸出】

- *2・3年生…12日(月)から
- 1年生………オリエンテーション後から
- *冊数・期間…1人3冊まで・2週間

読みきれない時は延長できます。
まずは図書館まで連絡をお願いします！



マナーを守って使いましょう。
みんなならでるはず。



センス・オブ・ワンダー

って知っとるけ？(自己紹介がてら)



今年度より学校司書を務めます、穴太寛子です。
富陽小学校卒業生のみなさん、お久しぶりです。
私が大事にしている言葉は「センス・オブ・ワンダー」です。
1960年代に環境問題を告発したアメリカの生物学者、
レイチェル・カーソンの言葉です。
センス・オブ・ワンダー (the sense of wonder) とは、
自然のもつ神秘さや不思議さに驚嘆する感性のこと。



宇宙飛行士の野口聡一さんも『ワンダフルプラネット』の中で、
「人生で大事なのはセンス・オブ・ワンダーだと思う。
自然や宇宙の不思議さを素直に感動する心だ。」と述べています。

「どうして?」「すごい!」を「知りたい!」「調べたい!」と思った時に応えられる図書館であるよう、努めます。どんどん、図書館を利用してくださいね。

